

人権問題についての講演会

演題 人名・人生儀礼から見た中世民衆のジェンダーと身分差別

講師 中央大学文学部

さかた さとし

教授 坂田 聡



講師 【主な経歴】

紹介 1977年 中央大学文学部史学科国史学専攻卒業
1979年 中央大学大学院文学研究科国史学専攻博士前期課程修了
1985年 中央大学大学院文学研究科国史学専攻博士後期課程単位取得退学
1991年 函館大学商学部専任講師
1994年 函館大学商学部助教授
1998年 中央大学文学部助教授
2001年 中央大学文学部教授
2011年 中央大学杉並高等学校長

専門分野は、日本中世史。

研究テーマは、日本中世の民衆生活史・村落史・家族史・女性史に関する研究、人名に関する研究。

所属学会は、ジェンダー史学会、比較家族史学会、史学会、歴史科学協議会、歴史学研究会、日本史研究会、中央史学会など。

社会活動としては、日本歴史学協会委員、日本歴史学協会文化財保護特別委員会幹事、比較家族史学会理事など。

主な著書としては、『民衆と天皇』高志書院、2014年。『家と村社会の成立』高志書院、2011年。『苗字と名前の歴史』（歴史文化ライブラリー）、吉川弘文館、2006年。『日本中世の氏・家・村』校倉書房、1997年など。

日時 2017年12月14日(木)

11時00分～12時30分

場所 中央大学 多摩キャンパス 3号館3453号室

主催 中央大学

どなたでも聴講いただけます。是非ご参加ください。

※この講演会に関するお問い合わせは、中央大学学事部学事課(Tel:042-674-2125)まで